

公開します 9月定例会 審議議案と議員の賛否

9/16~10/7(22日間)



平成20年以降の議決結果を議会ホームページで公開

上程議案・概要・結果	賛成：○ 反対：×	結果	本間政道	権田孝史	保泉周平	笠原則夫	中嶋文雄	吉澤康広	大澤博	津久井康雄	鈴木詠子	岡本安明	佐藤理美	稲山良文	原口孝	田母神節子	吉田正美
全賛…全員賛成で可決・認定・採択 賛多…賛成多数で可決・認定・採択 賛少…賛成少数で否決・不認定・不採択																	
*専決処分とは…緊急性が高く議案を招集する時間的余裕がないこと等を理由に、町長が議決を経ずに処理すること。 (専決処分したものは、町長が次の議会に報告し、承認を求めています)																	
令和4年度一般会計補正予算(専決第2号)533万4000円増額 寄居町議会議員補選選挙事業に伴うもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度 寄居町歳入歳出決算の認定																	
一般会計(歳入133億2269万4000円・歳出121億9171万7000円) 国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における特別定額給付金給付事業費の減少等により、歳入は17%、歳出は20.9%の減少となった。	賛多	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	×	×
国民健康保険特別会計(歳入38億6983万7000円・歳出37億2244万4000円) 保険料収納率が前年度比4.1%増加。1人当たりの医療費は前年度比3%増の38万2005円となった。	賛多	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	×	○
後期高齢者医療特別会計(歳入3億9513万2000円・歳出3億9078万5000円) 被保険者数は高齢化の進展に伴い、前年度比135人、2.6%増の5322人。1人当たりの医療費は前年度比7.3%増の78万9237円となった。	賛多	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	×	○
公設浄化槽事業特別会計(歳入616万3000円・歳出605万7000円) 用土駅西側地区で1基、鉢形地区で2基、合計3基の設置工事を実施。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
水道事業会計(収益的収入8億6757万4649円・資本的収入1億1313万5420円/収益的支出8億2488万9255円・資本的支出3億8731万8787円) 年間総配水量は449万7817m ³ で、前年度比2.9%、13万6163m ³ の減となった。	賛多	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	×	○
下水道事業会計(収益的収入5億7278万4183円・資本的収入2億6352万9730円/収益的支出5億6372万4647円・資本的支出4億1202万4586円) 主な事業：男衾駅西地区の公共下水道施設整備を推進し、農業集落排水処理施設における機械装置等の交換工事。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
令和4年度 寄居町補正予算																	
一般会計 [3回目] 6億7112万円(5.3%)増額 令和3年度の決算額の確定に伴い繰越金を追加したことなど。 ※P.16参照	賛多	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○	×
国民健康保険特別会計 [1回目] 2574万円(0.7%)増額 事業費の確定等に伴い、所要額を補正するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計 [1回目] 449万9000円(0.9%)増額 前年度決算額の確定等に伴うもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
水道事業会計 [2回目] 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額を定めるもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
一般会計 [4回目] 2億3278万9000円(1.7%)増額 住民税非課税世帯に対する価格高騰緊急支援給付金給付事業等に伴うもの。 ※P.16参照	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
条例の一部改正																	
寄居町職員の育児休業等に関する条例及び寄居町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正 職員の妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援について、規定を整備するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
寄居町国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部改正 新型コロナウイルス感染症に伴う傷病手当金の支給に係る適用期間の延長について、規定を整備するもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
その他																	
工事請負契約の締結 寄居町環境事業所解体撤去工事 請負金額3億2285万円 請負業者(株)前田産業	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
町道路線の認定 1件を認定した。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
寄居町監査委員の選任の同意 任期満了に伴い再任 花輪敏男さん(西部)	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
請願																	
国に対し「適格請求書等保存方式(インボイス制度)の実施を中止するよう求める意見書」の提出を求める請願 ※P.16参照	賛少	×	×	×	×	×	×	×	○		×	○	×	×	×	○	○

(注)議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、「議長裁決」として表明します(その場合は「裁」と記載)。

町民の幸せ願い討論「賛成・反対」 白熱議論を経て 令和3年度 各会計決算を認定

<p>一般会計</p> <p>反対 大澤 博議員 高齢者へ生活支援を 収支は10億円の黒字、年金だけで生活できない高齢者へ町独自の支援をすべき。</p> <p>賛成 吉田正美議員 説明責任果たさず見切発車 男衾中学校舎建替事業は突然大規模改修に方針転換、地域との対話不十分のまま見切発車。</p> <p>特国民健康保険</p> <p>反対 田母神節子議員 均等割の見直しは急務 国は、就学前まで半額にしたが、収入のない18歳までの子どもについて無料にすべき。</p> <p>賛成 鈴木詠子議員 未受診での悪化を回避 特定健診の未受診者勧奨で受診率は5.8%増の44.8%に。積極的な疾病予防施策を評価。</p> <p>水道事業会計</p> <p>反対 大澤 博議員 基本料金を10立方に 少子高齢化で使用料20立方以下が増加、基本を10立方で使用水量への料金改定を。</p> <p>賛成 保泉周平議員 欠かすことのできない水 今後不足が見込まれる料金収入をいかに確保していくか、将来を見通した適正料金要検討。</p>	<p>賛成 佐藤理美議員 健全な財政運営が継続 特に一般会計の将来負担率は、令和3年度24.1%と毎年改善が図られ高く評価。</p> <p>賛成 権田孝史議員 コロナ禍での健全財政 コロナ禍で心配した決算であったが、職員の創意工夫で心配なし。</p> <p>特後期高齢者医療</p> <p>反対 田母神節子議員 75歳以上は医療費無料へ 高齢化の進行で75歳以上は年々増加、元気で長生き、病気の早期発見治療のために必須。</p> <p>賛成 稲山良文議員 安定した制度運用 団塊世代が75歳となり、後期高齢者医療の重要性はさらに高まるが、安定した制度。</p>
---	---

国に対し「適格請求書等保存方式(インボイス制度)の実施を中止するよう求める意見書」の提出を求める請願

「インボイス制度中止求める意見書提出を」 反対多数で否決

請願者代表…消費税減税を求める深谷・寄居ネットワーク 小林各伺 他7団体
紹介議員…田母神節子 吉田正美 岡本安明

この請願の内容は
「2023年に実施されるインボイス制度では多くの事業者が事務負担の増加を強いられ、取引から排除されるおそれがある。実施中止の意見書を国へ提出したい」というもの。付託(*)された総務経済常任委員会では「制度導入に合わせ充実した支援制度も図られている」「税負担は公平であるべき」等の意見があり、審査の結果、不採択すべきものと議決。本会議でも反対多数で否決となりました。

田母神節子議員から「消費税10%、8%で生まれた制度、コロナ禍で経済、暮らしは困窮。消費税は5%に戻すべき」との **賛成討論** がありました。



令和4年度一般会計補正予算(3回目)
**令和3年の決算確定で
10億4029万4000円の繰越金を追加**
補正内容：障害者自立支援給付費の返還、電気料金高騰による光熱水費の追加等

反対討論 町民へ生活支援を 大澤 博議員
令和3年度の黒字を、物価高騰で苦しむ年間所得200万円以下の町民へ生活支援を。

賛成討論 堅実な財政運営 吉田正美議員
主な補正財源である繰入金を財政調整基金7.6億円、公共施設整備基金3.1億円の積立を行った。

令和4年度一般会計補正予算(4回目)
コロナ補正、全員賛成で可決!
住民税非課税世帯等に対する電力・ガス・食料品等
価格高騰緊急支援給付金給付事業2億2031万9000円
給付金 5万円×4300世帯分(総額2億1500万円)
事務費 531万9000円

(*)委員会付託とは…本会議の審議や議決に先立って詳しく検討を加えるために、担当の委員会に審査や調査を委ねること

訃報 大北久勝議員 逝去 (9月12日逝去 議員歴4年・享年72歳)

大北久勝議員は、令和元年5月に町議会議員に初当選。文教厚生常任委員会正副委員長、第7次三ヶ山地域開発調査特別委員会委員、議会広報広聴特別委員会委員の要職に就かれ、地方自治の進展と寄居町の発展のために尽力されました。生前のご功績をたたえ、心からご冥福をお祈り申し上げます。

9月16日の本会議にて、笠原則夫文教厚生常任委員会委員長より町議会を代表して哀悼の辞と、出席者全員が黙祷を捧げ、ご冥福をお祈りました。


